

令和6年11月8日(金)

指導者 神田 彩英子

ALT Sarah Peterson

1 単元名 Where is it from?

～島根大学の留学生に日本のおすすめ品カタログを作って紹介しよう～

(NEW HORIZON Elementary English Course 6 Unit 5)

2 単元の目標

島根大学の留学生に、日本にあるおすすめ品について紹介するために、おすすめ品の生産地やおすすめの理由について、自分の考えや気持ちなどを話したり、書かれた例文を参考に音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現を用いて書いたりすることができる。

3 関連する学習指導要領における領域別目標

話すこと (発表)	ウ 身近で簡単な事柄について、伝えようとする内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。
書くこと	イ 自分のことや身近で簡単な事柄について、例文を参考に、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いて書くことができるようにする。

※なお、本単元における「話すこと(発表)」については、目標に向けて指導は行いが、本単元内で記録に残す評価は行わない。

4 言語材料

What is your favorite item in Japan? / My favorite item is～./ Where is it from? / It' s from～./ ～ is from (地域) ./ ～ is in (地域) . ～ is a nice city. / おすすめ品の名前, 生産地に関する語句等

5 単元の評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと (発表)	<知識> My favorite item is～./ Where is it from? / It' s from～./ ～ is from (地域) ./ (地域) is in (地域) . ～ is a nice city. おすすめ品の名前, 生産地に関する語句や表現について理解している。 <技能> 日本のおすすめ品について、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現を用いて、生産地やもの様子などを話すための技能を身に付けている。	日本のおすすめ品について、相手に伝わるように、自分の考えや気持ちなどを話している。	日本のおすすめ品について、相手に伝わるように、自分の考えや気持ちなどを話そうとしている。
書くこと	<知識> My favorite item is～./ It' s from～./ ～ is from (地域) ./ (地域) is in (地域) . おすすめ品の名前, 生産地に関する語句や表現, 終止符等の基本的な符号について理解している。 <技能> 日本のおすすめ品について、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現を用いて、話すことに合わせて生産地やもの様子などを書く技能を身に付けている。	日本のおすすめ品について、相手に伝わるように、自分の考えや気持ちなどを書いている。	日本のおすすめ品について、相手に伝わるように、自分の考えや気持ちなどを書こうとしている。

## 6 基盤

### (1) 教材観

本単元は、教科書では身の回りのものの生産地（地域）について、聞き取ったり紹介したりする単元である。児童にとってより身近で伝えたい意欲を高めるために、教科書をアレンジして、交流活動をした島根大学の留学生に日本のおすすめ品について知ってもらうためのカタログを作って紹介するという単元ゴールを設定する。留学生にどんなものを紹介したらいいかという相手意識や日本にある素敵なものを知ってほしいという思いをもちながら、内容や伝え方を工夫できる教材である。また、様子を表す言葉やどんなことができるかなどの既習表現を使って紹介することで、これまでに学んだ表現をスパイラルに学習することができる教材だといえる。

### (2) 児童観

本学級の児童は、外国語に興味がある児童が多くいる。そのため、話すことへの意欲が高く、Small Talk の時間などでは既習の表現を使って何とか話し続けようとしたり、中間指導で分からない言葉を積極的に質問したり、自分たちで解決しようとする姿が見られる。英語で話すことに自信をもてず、苦手意識をもっている児童もいるが、友達との教え合いや ICT の活用など、自分にあつたやり方で分からないことを確認することで、少しずつ英語で話すことへの抵抗が少なくなってきた。

書くことについては、今までの単元の最後に、慣れ親しんだ表現の内のいくつかを書く経験をして、少しずつ慣れてきている。一方で、4線に合わせて書くことが難しい児童や、1語の文字の間隔が広がったり、音声と文字のつながりが理解しにくかったりする児童もいる。また書くスピードにもかなり個人差がある。

児童は、今回の単元の1時間目に島根大学の留学生との英語を使って交流で、複数のグループに分かれ5名の留学生と英語を使いながら会話をしたり、国の紹介を聞いたりしている。その後、留学生からのビデオで「日本や島根のおすすめ品は何か」という質問をうけて今回の単元に臨んでいる。児童は、9月に松江旅行で松江市内を回る学習をしたり、10月に修学旅行で奈良・京都に行き、いろいろな物を見たり購入したりしている。また、県外へ旅行に出かける経験をしている児童も多くいる。そのため、松江市や島根県以外の様々な地域で見たものや購入したものなどについても紹介したい気持ちをもって取り組むのではないかと考えられる。

### (3) 指導観

本学園の外国語活動・外国語科の取組の重点として、①相手意識や目的意識が明確になる単元構想の工夫、②個に応じた支援場面の設定の2つがある。

#### ① 相手意識や目的意識が明確になる単元構想の工夫

この単元のゴールは、「島根大学の留学生に日本のおすすめ品カタログを作って紹介しよう。」としている。児童が学ぶ内容を身近に感じ、説明する必要感をもって取り組むことができるように、英語を通して交流活動をした島根大学の留学生を対象にしたり、身近にある日本のおすすめ品を紹介することを単元のゴールに設定したりする。

島根大学の留学生と異文化交流をした後に、留学生から「日本や島根のおすすめ品を教えてほしい」と依頼されることにより、相手意識や目的意識が明確になることで、単元ゴールに向かって見通しや伝えたいという意欲をもちながら活動に取り組むことができるようにする。単元の最後で、留学生はたくさんのおすすめ品の紹介を聞くため、おすすめ品の紹介が手元に残って見返してもらえるように紹介文を書いて渡すことができるようにする。

#### ② 個に応じた支援場面の設定

学びのユニバーサルデザインの視点から、児童が自分に合った学び方や内容を選びながら取り組む

ことができるような「個に応じた支援」を意識した支援場面を設定している。

単元の始めに「がんばりシート」を配布し、この単元でおきたい表現やつきたい力を確認する。Google classroomに単元の時数やおおまかな単元の流れなどの見通しを提示しておくことにより、児童がゴールを達成するために自分ができていることやまだ足りないところは何か考えることができ、自己調整をしながら学んでいくことができるようにしたい。

また、単元の導入や一通りの表現を学んだ後で、授業の最初には、Checking Timeを設定し、児童が、ゴールを達成するために必要な内容や方法を選びながら学ぶことができるようにしている。例えば、デジタル教科書でターゲットセンテンスを聞いたり、チャンツや歌を聞いたり歌ったり、がんばりシートでつきたい力を確認したりしている。これまでの学習の中で、様々な方法を提示し、よい学び方をしている児童を紹介することで、児童が学ぶ内容や方法を選ぶことができるようにしてきている。

書くことに関しては、書く内容や技能に個人差があるため、それぞれに合った方法を選べるようにオプションを充実するよう努めている。Chromebookを活用し、ビジュアルツールキットCanvaで作成したお手本やデジタル教科書の活用やGoogle classroomにおけるALTのお手本の活用、Treasure words sheet(児童からの質問があった表現をまとめたもの)などが使えるようにする。その他にもメモや書きためてきたワークシートの活用など、児童が必要に応じて選んで学ぶことができるようにしたい。また、ワークシートも、4線の幅の違うものを用意し、選ぶことができるようにする。

## 7 単元全体の流れ(全9時間 本時6/9)

時	目標◎ 活動【】・	評価			
		知	思	態	評価規準<評価方法>
1	◎島根大学の留学生と知っている英語を使い、自己紹介等を通して交流する。 【Teacher Talk】 ・留学生の紹介 【Let's Try】 ・グループに分かれて留学生と自己紹介をしたり、簡単な質問をしたりして交流する。				本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。
2	◎身の回りのものの生産地・生産国についてのやり取りの概要を捉えることができる。 【Let's Watch and Think】 ・留学生のビデオを見て、「日本のおすすめ品を紹介する」という単元のゴールを知る。 ・伝える方法を考える。 【Teacher Talk】 ・教師のクイズに答えることを通して、おすすめ品の言い方や生産地の言い方を知る。 【Let's Talk】 ・自分のおすすめの品がどこの品かペアでやり取りしながら話す。				本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。
3	◎島根大学の留学生に日本のおすすめ品について紹介するために、自分が伝えたいものについて、生産地やおすすめの理由などを入れて話すことができる。 ・単元の流れを確認する。 【Let's Sing and Chant】 ・歌を歌う。チャンツをする。 【Let's Watch and Think】 ・教科書の内容を聞き取る。 【Let's Listen①】 ・サラ先生のおすすめ品の話聞く。 【Let's Try①】 ・おすすめ品について、生産地や理由を入れて話す。				本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。
4	◎島根大学の留学生に日本のおすすめ品について紹介するために、自分が伝えたいおすすめ品について、生産地やおすすめの理由などを入れて詳しく話すことができる。				

	<p>【Checking Time】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Small Talk や Let' s Try で話すために必要な語句を自分に合った方法で確認する。</li> </ul> <p>【Small Talk】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Where is it from?</li> </ul> <p>【Let' s Try②】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• ペアでおすすめ品について話す。 What is your favorite item?</li> </ul> <p>【Let' s Read and Write】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 自分のおすすめ品やその生産地について、ビジュアルツールキット Canva でお手本を作って、書き写す。</li> </ul>				<p>本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。</p>
5	<p>◎島根大学の留学生に日本のおすすめ品について紹介するために、自分が伝えたいおすすめ品について、生産地やおすすめの理由などを入れてより詳しく話すことができる。</p>				
	<p>【Checking Time】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Let' s Try で話すために自分に合った方法で確認する。</li> </ul> <p>【Let' s Try③】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• ペアでおすすめ品について話す。 What is your favorite item?</li> </ul> <p>【Let' s Read and Write】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 自分のおすすめ品のおすすめの理由について、ビジュアルツールキット Canva でお手本を作って、書き写す。</li> </ul>				<p>本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。</p>
6 本時	<p>◎島根大学の留学生に日本のおすすめ品について紹介するために、自分が伝えたいおすすめ品について、生産地やおすすめの理由などを入れて書くことができる。</p>				
	<p>【Checking Time】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Small Talk で話したり、Let' s Write で書いたりするために自分に合った方法で確認する。</li> </ul> <p>【Small Talk】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• What is your favorite item?</li> </ul> <p>【Let' s Read】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 教師・ALT の紹介文を読む。</li> <li>• 書くときのポイントを確認する。</li> </ul> <p>【Let' s Write】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 自分に必要な方法を選びながら書く。</li> </ul>				<p>本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。</p>
7	<p>◎日本のおすすめ品についての文章の質を高めるために、情報を整理したり再構築したりし、伝えたい内容について書くことができる。</p>				
	<p>【Checking Time】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 日本のおすすめ品について書くために自分に合った方法で確認する。</li> <li>• ペアで文章を読み、確認し合う。</li> </ul> <p>【Let' s Write】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 必要に応じて文章を直す。</li> <li>• 清書する。</li> </ul> <p>【カタログ作り】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 写真などを貼る作業</li> </ul>	書	書	書	<p>「書くこと」の記録に残す評価</p> <p>◎My favorite item is~/ It' s from~/ ~ is from (地域) ./ (地域) is in (地域) . It' s ~. おすすめ品の名前, 生産地に関する語句や表現, 終止符の基本的な符号について理解している。【知識】〈行動観察・ワークシート〉</p> <p>日本のおすすめ品について, 音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現を用いて書く技能を身に付けている。</p> <p>【技能】〈行動観察・ワークシート〉</p> <p>◎島根県の住む日本のおすすめ品について, 相手に伝えるように, 自分の考えや気持ちなどを書いている。【思・判・表】〈行動観察・ワークシート〉</p> <p>◎島根県の住む日本のおすすめ品について, 相手に伝えるように, 自分の考えや気持ちなどを書こうとしている。</p> <p>【主体】〈行動観察・ワークシート〉</p>
8	<p>◎日本のおすすめ品のカタログを作るため、伝えたい内容について書き写すことができる。</p>				

<p>【カタログ作り】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・清書</li> <li>・写真などを貼る作業</li> </ul> <p>【Let's Try】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・友達同士で発表の練習をする。</li> </ul>	<p>本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。</p>
<p>9 ◎島根大学の留学生に日本のおすすめ品について紹介するために、自分が伝えたいおすすめ品について、生産地やおすすめの理由などを入れて話すことができる。</p>	
<p>【Small Talk】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・留学生と話す</li> </ul> <p>【Activity】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分のおすすめ品について話す。</li> <li>・カタログを渡す</li> </ul>	<p>本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。</p>

## 8 本時の学習（6／9時間）

### (1) 目標

島根大学の留学生に日本のおすすめ品について紹介にするために、自分が伝えたいおすすめ品について、生産地やおすすめの理由などを入れて書くことができる。

### (2) 展開

学習場面と子どもの取組	学びの多様性 (予想される困難さ・つまずき)	教師の支援
<p>1 Greeting 挨拶、曜日、日付、天気などを尋ねたり答えたりする。</p> <p>2 本時のめあてを確認する。</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふりかえりを紹介したり単元の流れを確認したりし、本時のめあてを意識できるようにする。</li> </ul>
<p>自分のおすすめ品について、生産地やどんなものかが分かるように書こう。</p>		
<p>3 Checking Time Small Talk でおすすめ品について話すために、自分に合った方法で言い方などを確認する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分が分からないものは何かな。</li> <li>・チャンツで確認したいな。</li> <li>・話す内容を確認しておきたいな。</li> <li>・チャンツの速さを調節して練習したい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・机間指導し、学び方のよいところを認めたり、質問に答えたりすることで、児童がよりよく学ぶことができるようにする。</li> </ul> <p>オプション</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・がんばりシート</li> <li>・メモ</li> <li>・友だちに聞く、友達と話す</li> <li>・先生や ALT に聞く</li> <li>・掲示物を見る</li> </ul> <p>【chromebook】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Treasure words sheet</li> <li>・ALT お手本動画</li> <li>・デジタル教科書</li> <li>・インターネット</li> </ul>
<p>4 Small Talk ○ペアで話す。質問をする。 What is your favorite item? My favorite item is Magatama. It's from Tamayu. It's cute. You can make Magatama omamori at Tamatsukuri.</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言いたい言葉があったけど、発音が合っているか分からない。</li> <li>・メモを見ながら話したいな。</li> <li>・詰まってしまうところもちゃんと言いたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中間指導を行うことで、よい表現を共有したり、英語での言い方の分からなかったものを確認したりする。</li> </ul> <p>オプション</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・がんばりシート</li> <li>・メモ</li> <li>・友だちに聞く</li> <li>・先生や ALT に聞く</li> <li>・掲示物を見る</li> </ul>
<p>5 Let's Read 教師や ALT の書いたおすすめ品の文章を読み、間違いやよりよくできるところを見付けることで、書くときのポイントを確認する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・何と読むのか分からない。</li> <li>・もう一回確認したい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・書くイメージをもつことができるように、教師や ALT の文章を全員で読み、ポイントを確認する。</li> </ul>

<p>My favorite item is a cowboy hat. It' s from Texas. It' s very stylish. It' s a popular gift.</p> <p>6 Let' s Write (1) 自分のおすすめ品について、自分に合った方法を選びながら書く。</p> <p>(2) 書き終わった文章を読み返す、友達と読み合い、アドバイスし合ったり、確認したりする。</p> <p>7 振り返り ・めあてに対する振り返りを行う。</p> <p>(3) 見届けの視点</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分のペースで読んだり書いたりしたい。</li> <li>・内容が理解できたが合っているか自信がもてない。</li> <li>・文字の幅に気を付けたいな。</li> <li>・よくピリオドを忘れていているから気を付けたいな。</li> <li>・思いつかない。</li> <li>・お手本がある方がいい。</li> <li>・綴りが分からない。</li> <li>・お手本には載っていないものが書きたい。</li> <li>・友達に聞いてみたい。</li> <li>・自分は文字が小さく書く方がいいから、合ったワークシートを選ぼう。</li> <li>・何をチェックしたらいいかな。</li> <li>・内容が合っているか分からない。</li> <li>・綴りが合っているか分からない。</li> </ul>	<p>オプション</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・友だちに聞く</li> <li>・先生や ALT に聞く</li> <li>・がんばりシート</li> <li>・掲示物</li> <li>【chromebook】</li> <li>・ALT のお手本</li> </ul> <p>・確認した書くときのポイントを掲示しておき、それに基づいて書くことができるようにする。</p> <p>オプション</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・メモ</li> <li>・がんばりシート</li> <li>・友だちに聞く</li> <li>・先生や ALT に聞く</li> <li>・掲示物を見る</li> <li>【chromebook】</li> <li>・Treasure words sheet を見る</li> <li>・ALT のお手本</li> <li>・ビジュアルツールキット Canva</li> <li>・インターネット</li> </ul> <p>・困っている点や、友達のよいところ・工夫などについて全体で確認し、よりよい文になるように共有する。</p> <p>見届けの視点【書くこと】 島根大学の留学生に日本のおすすめ品について紹介するために、自分が伝えたいおすすめ品について、生産地やおすすめの理由などを入れて文章を書いている。 (知識・技能)〈行動観察・ワークシート・Canva〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・早く終わった児童は、友達とお互いの文を読み合ったりアドバイスし合ったりすることで、よりよい文章にできるようにする。</li> </ul> <p>オプション</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・がんばりシート</li> <li>・掲示物を見る</li> <li>・Treasure words sheet</li> <li>・先生や ALT に聞く</li> <li>・chromebook で調べる。</li> </ul> <p>・この時間を振り返り、できたことや次回への課題を明確にすることで、単元のゴールに向かって力がつくようにする。</p>
---	--	--

十分満足できると判断される状況	概ね満足できると判断される状況	努力を要する状況への手立て
島根大学の留学生に日本のおすすめ品について紹介するために、自分が伝えたいおすすめ品について、生産地やおすすめの理由など、音声で慣れ親しんだ言葉を入れて、文章の順番や内容を工夫して4線に正しく書いている。	島根大学の留学生に日本のおすすめ品について紹介するために、自分が伝えたいおすすめ品について、生産地やおすすめの理由など、音声で慣れ親しんだ言葉を入れて、4線に概ね正しく書いている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆自分で書くことが難しい児童には、ALT のお手本や今まで書いてきたメモなどを基に書くことができるように支援する。</li> <li>☆4線以上に書くことが難しい児童やスペースがうまく開けることができていない児童には、個別に声をかけ、一緒に書いたりお手本を見せたりする。</li> </ul>